

# 2018年度専門ゼミ1履修要項

## 目 次

ページ

「専門ゼミ1」の募集について.....	1
「専門ゼミ1」の選択から履修登録までの流れ.....	2

### 「2018年度専門ゼミ1」授業テーマ一覧（コース別、五十音順）

	担当教員	テーマ		
	一川 晴夫	国家資格FP技能士の取得を目指し、今後の実生活でも活かせる知識を習得・研究する	3	
	大石 隆介	金融について学ぶ。	3	
	小黑 曜子	国際金融・国際経済について考える！	4	
	影山 純二	経済学を応用した行動や社会の分析	4	
	軍司 裕昭	世界経済・日本経済が抱える諸問題を歴史的に解明する	5	
グローバル経済コース	下田 直樹	ボランティア、福祉と環境	5	
	高山 太輔	日本と世界の食料問題について考えよう	6	
	友利 厚夫	心理学と経済学 -社会科学の方法とは?-	6	
	永井 攻治	少子・高齢化時代の社会保障制度を考える！	7	
	中澤 栄一	国際経済やビジネスの知識・分析力と、コミュニケーション能力を身につける	7	
	中平 千彦	データ解析による日本経済と経済政策の実証研究	8	
	萩原 里紗	データ分析を通じた政治・経済・社会問題の考察	8	
	廣部 恒忠	地域に学ぶ（新しい発見を目指して、わたしたちのまち、浦安をもっとよく知ってみましょう!）	9	
	宮崎 礼二	アメリカを知る	9	
	吉田 敦	エクセルと統計学の研究、そしてインターンシップ	10	
	グローバル経営コース	岡村 龍輝	ビジネスプラン、マーケティングプランの計画・実践	11
		川村 文子	財務諸表分析(老舗 <sup>しにせ</sup> 企業の歴史的考察)	11
		嶋根 政充	これが社長流の生き方・マネジメントだ！ 実践経営・イノベティブ発想で自分のキャリアをつくる	12
武田 和夫		財務諸表分析を用いて会計・経営の仕組みを理解する	12	
寺村 絵里子		民間企業の人事管理について企業訪問等を通じ学ぶ	13	
中嶋 隆一		現代社会における会計の役割を考える	13	
原 孝公		税金や税制・財政に関する身近な問題について考える	14	
	藤野 裕	会計情報を利用した企業分析入門	14	

## 「専門ゼミ 1」の募集について

経済学部では必修科目として、3年次の諸君には「専門ゼミ 1」、4年次の諸君には「専門ゼミ 2（卒業論文を含む。）」を設けています。

「専門ゼミ 1」及び「専門ゼミ 2（卒業論文を含む。）」は、承諾を受けた学生による少人数（10名程度）のクラスで行われます。

ゼミは、先生の講義を聴くという形式で進められるものではなく、ゼミのテーマに沿って、討議を中心に進められます。ゼミのテーマは先生方の専門により異なります。具体的なテーマは、この履修要項に記載されています。

3年次の「専門ゼミ 1」と4年次の「専門ゼミ 2（卒業論文を含む。）」の2年間を通じて、同じ先生の指導を受け、同じ学友と学びます。

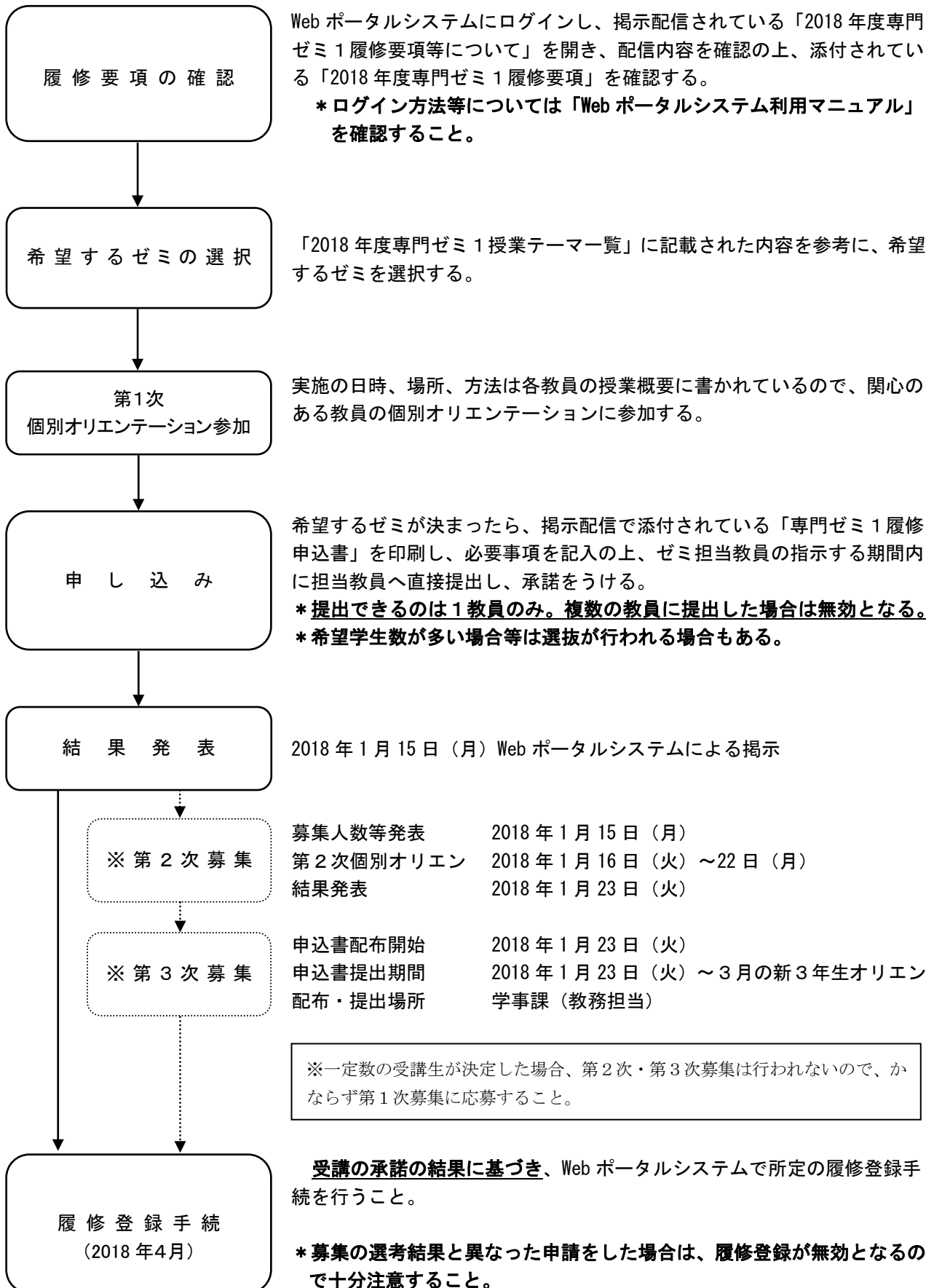
したがって、ゼミでは、経済学に関連した専門の知識を深めるばかりでなく、先生や学友との親交を深めることもできます。

この履修要項をよく読んで、自分が学びたいゼミを選択してください。そして、明海大学経済学部での総仕上げとして卒業論文を完成させてください。

開講科目

科目名	開講年次	単位数
専門ゼミ 1	3年次	4単位必修

## ■「専門ゼミ 1」の選択から履修登録までの流れ ■



担 当 教 員	いち かわ はる お 一 川 晴 夫
テ ー マ	国家資格FP技能士の取得を目指し、 今後の実生活でも活かせる知識を習得・研究する
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 4日(月) 昼休み 12:20~12:50 1517研究室 ②12月 6日(水) 3時限 1517研究室 ③12月11日(月) 昼休み 12:20~12:50 1517研究室 ④12月13日(水) 3時限 1517研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：既にFP講座を受講済みまたは、3年次に受講できる学生を対象とします。 選考基準：FPに興味があること。在学中にFP資格を取得する意志があること。 現在の知識や成績よりも今後のやる気、チャレンジ精神と気力を重視します。
<p>【概 要】</p> <p>このゼミの一番の目的は、実生活に役立つ知識を身に付けることと、在学中に国家資格であるFP技能士3級と2級(AFP)を取得することです。現在、金融関係(銀行、証券、保険、不動産など)に就職を希望する人には、FP資格は必須なものです。また、将来独立・起業を考えている人には、FP知識や知恵は必要となるものばかりです。在学中にその基礎を身に付けておくことはとても重要で優位であると言えます。未来を生きるみなさんには、自分自身を守る術と自信を身に付け社会に出て活躍してもらいたいと思います。</p> <p>【テキスト】</p> <p>書名：最短合格3級・2級FP技能士 著作：きんざいファイナンシャ・プランナーズ・センター 2級FP技能士 AFP スピード学習帳 出版社：エクスマレッジ</p>	

担 当 教 員	おお いし りゅう すけ 大 石 隆 介
テ ー マ	金融について学ぶ。
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 5日(火) 昼休み 2531教室 ②12月 6日(水) 昼休み 2531教室 ③12月 8日(金) 昼休み 2531教室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：履修申込書に必要事項を記入して、教員(1504研究室)に直接提出 選考基準：申込書に記載されている内容、志望理由等を総合的に判断して選考します。
<p>【概 要】</p> <p>本ゼミでは経済学の一つの分野である金融について学びます。金融とは資金(貨幣)を貸し手と借り手が融通しあうことを言い、銀行をはじめとした金融機関等がこの役割を担っています。金融について学ぶことは社会に出てからも様々な場面で役立ちます。授業の中ではレクチャーだけでなく、学習成果などを発表する機会を多く設けています。また、フィールドワークとして、昨年の例では工場見学や、テーマパークに関してアンケート調査を行い、その結果を基に実地調査もしました。</p> <p>【テキスト】</p> <p>参考書：レクチャー&amp;エクササイズ 金融論 著者：森澤 龍也 発行：新生社 発売：サイエンス社 資料：必要に応じて教員が作成し、配布します。</p>	

担 当 教 員	お ぐろ よう こ 小 黒 曜 子
テ ー マ	国際金融・国際経済について考える！
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 4日（月） 昼休み 2101教室 ②12月 5日（火） 昼休み 2101教室 ③12月12日（火） 昼休み 2101教室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：面接と履修申込書 選考基準：次の3点について確認します。〔①国際金融・国際経済に関心がある。②きちんと出席し、意欲的に参加する。③専門ゼミ1と並行して、国際金融論Ⅰ・Ⅱを履修し単位を取得する。〕
<p>【概 要】</p> <p>専門ゼミ1では、議論・ディベート、輪読、発表などを沢山してもらいます。論理的に考え、（経済学の理論とデータを用いて）表現する力を養いましょう。また、日本と世界経済の繋がりについて理解を深めましょう。例えば、ニュースで一度は耳にしたことがあるはずの、円高・円安、Brexit 等々のテーマも取り上げます。後半は、グループ研究にも挑戦します。専門ゼミ1での学習は、4年次の卒業研究への準備でもあります。一年後に達成感を感じられるようなゼミにしましょう！</p> <p>【テキスト】</p> <p>随時、指示します。</p>	

担 当 教 員	か げ やま じゅん じ 影 山 純 二
テ ー マ	経済学を応用した行動や社会の分析
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 7日（木） 昼休み 1423研究室 ②12月14日（木） 昼休み 1423研究室 ③12月15日（金） 昼休み 1423研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：個々の学生と教員との話し合い 選考基準：このゼミが入ゼミを希望する学生に役立つと考えられるかどうか
<p>【概 要】</p> <p>このゼミは、今までに学習した経済学を応用して人間行動や社会現象を考えることを目的とします。特に重視する点は、考察すべき社会的課題を自ら見つけ出すことです。3年次は、分析方法や 発表方法について学習・練習します。また懇親会や合宿を行うことを予定しています。質問がある場合は kagejun@meikai.ac.jp まで連絡下さい。</p> <p>【テキスト】</p> <p>使用せず</p>	

担当教員	ぐん じ ひろ あき 軍 司 裕 昭
テ ー マ	世界経済・日本経済が抱える諸問題を歴史的に解明する
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 5日 (火) 4時限 2736教室 ② 12月12日 (火) 4時限 2736教室
選考方法・基準	選考方法：オリエンテーション当日に「調査書」を配布します。これに記入して頂き、面接させて下さい。 選考基準：多くのゼミが開講される中で、なぜ私のゼミに応募したのか教えて下さい。
<p><b>【概要】</b> 各自に「個別のテーマ」を設定し、毎回「研究発表当番」から研究成果を発表していただきます。発表後、質疑応答・討論と進みます。これを繰り返すことにより経済学的思考方法で様々な問題を分析できるようになり、あわせて効率的で有効な問題解決策を立案できるようになると考えます。 人間の本質を常に念頭に置き、けっして人間を美化することなく、当てにならない善意には期待せず、人間の欲深さや人間の不完全さを考慮して有効な解決策を立案し、これを実行し、そして責任をとる人物を育成することが私のゼミの目標です。 なお、年1回、本学「勝浦コテージ」にてゼミ合宿を実施します。3年生については開講後、ただちに実施します。担任がゼミ生の人柄を知るために大切なゼミ行事ですので、ぜひ参加してください。</p>	

担 当 教 員	しも だ なお き 下 田 直 樹
テ ー マ	ボランティア、福祉と環境
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 5日 (火) 4時限 2639教室 ② 12月12日 (火) 5時限 2639教室 ③ 12月15日 (金) 昼休み 2103教室
選考方法・基準	選考方法：履修申込書に記載された志願理由を中心に選考を行う。 選考基準：福祉や環境問題に強い関心があるかどうか。また、フィールドワークやボランティア活動への積極的な参加を考えているかどうか。
<p><b>【概要】</b> 本ゼミでは、身近な地域や国際社会の福祉や環境の課題を発見し、その原因を探り、それらを解決するための方法を全員で調査・議論しながら考えていく。また、ボランティア等として何が出来るかを考え、休日や長期休暇には実際に自ら活動し、動くことで社会が変わることを実感してもらいたい。地域の人々との交流も深めたい。そしてこれらの学習や体験を通して、社会貢献・地域貢献の意味と重要性について理解することを目的とする。</p> <p><b>【テキスト】</b> 岡本榮一・菅井直也・妻鹿ふみ子編『学生のためのボランティア論』社会福祉法人・大阪ボランティア協会、を予定している。</p>	

担 当 教 員	たか やま たい すけ 高 山 太 輔
テ ー マ	日本と世界の食料問題について考えよう
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	第3次募集のみ
選 考 方 法 ・ 基 準	未定
<p>【概 要】</p> <p>世界には食料不足に苦しむ人々がいる一方で、日本では何十年もの間、水田に米を作らせない政策が続いています。どうして、米を作って世界の貧しい人に届けることができないのでしょうか。また、近年、「食」の安心・安全にかかわる問題が多発しているのはなぜでしょうか。当ゼミでは、世界と日本の「食」の問題について学びたいと思います。具体的に、エクセル・パワーポイント用いた報告資料作成を通じて、データ・情報の入手とその適切な処理・利用や文章 執筆といった社会に出ても応用可能な能力を身につけてもらいたいと思います。  <u>※このゼミでは欠席、遅刻は一切認めません。</u></p> <p>【テキスト】</p> <p>『日本農業の真実』、生源寺眞一、ちくま新書、『「飢餓」と「飽食」』、荏開津典生、講談社</p>	

担 当 教 員	とも り あつ お 友 利 厚 夫
テ ー マ	心理学と経済学 -社会科学の方法とは?-
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 5日(火) 昼休み12:20- (飲食可) 2201教室 ② 12月 6日(水) 昼休み12:20- (飲食可) 2503教室 ③ 12月 7日(木) 昼休み12:20- (飲食可) 2505教室 ④ 12月 8日(金) 昼休み12:20- (飲食可) 2301教室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：志望動機等について簡単な面接を行います。 選考基準：目的意識とやる気を重視します。
<p>【概 要】</p> <p>このゼミでは心理学と経済学の方法を比較検討しながら、人間行動・社会経済の科学的分析方法の基礎を身につける。その上で、心理学と経済学の融合の試みである行動経済学について学ぶ。これまで学んできた標準的な経済理論で説明できない現象の発見、それらの検討を通じて、行動経済学の可能性と限界について考える。さらに具体的なテーマ、活動内容などについては受講生の関心に応じて決定する。例年の年間スケジュールや合宿などの課外活動、その他の詳細はオリエンテーションにて説明する。</p> <p>【テキスト】</p> <p>(例) 「心理と経済を語る」、D. カーネマン, 楽工社 / 「ファスト&amp;スロー あなたの意思はどのように決まるか?」 D. カーネマン, ハヤカワノンフィクション文庫 / 「実験経済学」, 川越敏史, 東京大学出版 / 「社会科学の方法-ウェーバーとマルクス」, 大塚久雄, 岩波新書 / 「ゲーム理論による社会科学の統合」, ギンタス他, NTT 出版「実験経済学」川越敏司, 東京大学出版</p>	

担 当 教 員	なが い よし はる <b>永 井 攻 治</b>
テ ー マ	<b>少子・高齢化時代の社会保障制度を考える！</b>
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 5日(火) 昼休み 1521研究室 ②12月 7日(木) 3時限 2432教室 ③12月12日(火) 昼休み 1521研究室 ④12月14日(木) 3時限 2432教室 ※上記の日程に来られない場合12月15日迄に、1521研究室に来てください。
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：個別オリエンテーション参加時に説明する。 選考基準：ゼミ行事等に積極的に参加する意欲がある者（明るく、楽しく、元気よく）。
<p><b>【概 要】</b> 我が国の社会保障制度は、超少子・高齢化社会を前にして、様々な制度改革が断行されている。それは、従来型の制度体系では人口の高齢化、家族機能の変化、財政赤字等の問題に十分な対応を施す事が困難になった事が原因である。社会保障制度は特定な人のみを対象とした制度では無く、私達が安心した生活を営む為には必要不可欠である。 そこで本演習では、これからの超少子・高齢化社会において、どのような社会保障制度が求められているのかを共に考えたい。</p> <p><b>【テキスト】</b> 個別オリエンテーション参加時に説明する。</p>	

担 当 教 員	なか ざわ えい いち <b>中 澤 栄 一</b>
テ ー マ	<b>国際経済やビジネスの知識・分析力と、 コミュニケーション能力を身につける</b>
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 5日(火) 14:30~15:00 2205教室(説明+書類提出) ②12月 7日(木) 12:10~12:40 2643教室(説明+書類提出) ③12月 8日(金) 12:30~12:50 2302教室(応募書類提出) ④12月15日(金) 12:30~12:50 2302教室(応募書類提出)
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：提出された申込書の文章をもとに、学習意欲の高い学生を優先します。 選考基準：ゼミのモットーである「よく学び、よく遊べ」を実践できる人を高く評価します。
<p><b>【概 要】</b> 大学生活は、いろいろな新しいチャレンジをして、失敗しても先生や仲間がフォローしてくれる最後の機会です。すべてに自己責任が求められる社会人には、「頑張ったけど失敗した」は通用しません。このゼミでは就職までの2年間に、国際経済や海外ビジネスに必要な知識・分析力と、プレゼンテーションなどのコミュニケーション・スキルの修得を通して、「結果に結びつく努力のしかた」を身につけるためのお手伝いをします。</p> <p><b>【テキスト】</b> TED (Technology Entertainment Design)の動画をはじめとする、世界標準レベルの教材を用いる予定です。</p>	



担 当 教 員	なか ひら かず ひこ 中 平 千 彦
テ ー マ	データ解析による日本経済と経済政策の実証研究
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 4日(月) 12:20~12:50 1516研究室 ②12月 7日(木) 12:20~12:50 1516研究室 ③12月11日(月) 12:20~12:50 1516研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：個別オリエンテーションにおける面談内容と履修申込書の内容によって選考する。 選考基準：面談内容と履修申込書の内容に問題がないこと。
<p>【概 要】</p> <p>今年度は、データ解析による日本経済と経済政策の実証分析を扱う予定です。しかし、受講生との相談によって内容の調整は可能です。特に、標準レベルの「ミクロ(マイクロ)経済学」と「マクロ経済学」の知識があるメンバーを対象に、中級レベルの「経済統計学」、「計量経済学」、「ミクロ(マイクロ)経済学」、「マクロ経済学」を学び、日本経済と経済政策をデータ解析による計量分析の観点から捉えます。</p> <p>【テキスト】</p> <p>(予定) 森棟公夫・照井伸彦・中川満・西埜晴久・黒住英司(著)『統計学(改定版)』有斐閣, 2015年.</p>	

担 当 教 員	はぎ わら り さ 萩 原 里 紗
テ ー マ	データ分析を通じた政治・経済・社会問題の考察
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 4日(月) 昼休み 1419研究室 ②12月11日(月) 昼休み 1419研究室 ③12月15日(金) 昼休み 1419研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：小論文、面接(ゼミで何を明らかにしたいのか、どのような貢献ができるのか) 選考基準：小論文および面接によって総合的に判断する
<p>【概 要】</p> <p>このゼミでは、データ分析の方法を習得した上で、客観的な証拠に基づいて議論し、自らの意見を相手に理解させる力を養う。前学期では、文献講読を行い、自らの関心のある研究分野を明らかにしていくとともに、プレゼンテーションのスキルを身につける。さらに、ディベートを通じて、客観的な証拠に基づいて議論するスキルを習得する。後学期では、前学期で学んだデータ分析の方法やレポート、論文の書き方を用いてグループ研究を行う。</p> <p>【テキスト】</p> <p>最初のゼミで指示する。</p>	

担 当 教 員	ひろ べ つね ただ 廣 部 恒 忠
テ ー マ	地域に学ぶ（新しい発見を目指して、 わたしたちのまち、浦安をもっとよく知ってみましょう！）
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 6日（水） 昼休み 2508教室 ② 12月 12日（火） 昼休み 2409教室 ③ 12月 13日（水） 昼休み 2508教室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：先着順で決める予定です。また(学習)活動上の配慮から、グループや複数人数での応募も歓迎します。上記オリエンテーションのスケジュールに従って、先着順に選考して行きますので、ゼミに入りたい方は出来るだけ早い日時に参加・出席願います。定員になり次第、募集を終了します。質問のある方は、「件名」に「質問」と書いて、tsune@meikai.ac.jpまで、気楽にどうぞ。 選考基準：特にありません。興味のある方なら誰でも歓迎致します。（過去の学業成績や単位取得状況なども、特に気にしません。）
<p>【概 要】</p> <p>わたしたちが通っている明海大学のある浦安市は、皆さんもよくご存じの様に、とても美しく、そして色々な魅力が詰まっているまちです。ゼミでは、この素晴らしい浦安のまちを実際に歩いてみて、自分の目で新たな発見などをして下さい。そして、色々と皆さんと明海大学のある浦安のまちづくりなどについて一緒に考えていきたいと思えます。なお、事前に予備知識は必要ありません。個人個人の能力や知識レベルに応じてゼミを進めて行くつもりです。</p> <p>【テキスト】</p> <p>未定（後日、ゼミ生の方々と相談して決めたいと思えます。）</p>	

担 当 教 員	みや ざき れい じ 宮 崎 礼 二
テ ー マ	アメリカを知る
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月6日（水） 4時限 2735教室 ② 12月6日（水） 5時限 2735教室
選 考 方 法 ・ 基 準	オリエンテーションで配布の課題によって選考する。
<p>【概 要】</p> <p>世界最大の経済大国であり、国際秩序におけるルール・メイキングを主導してきたアメリカを理解することなく、グローバル化が進化する現代経済を理解することはできない。また、アメリカは第二次世界大戦後の日本経済と密接な関係を持ち、日本の最大の同盟国アメリカを理解することは、日本の政治や経済を理解する際に不可欠の知識である。アメリカ経済を正しく理解するためには、アメリカの歴史、建国の理念、世界とのかかわりを知ることが重要である。演習では、アメリカの成立にも留意してアメリカ経済の特徴を明らかにしていきたい。</p> <p>【テキスト】</p> <p>未定</p>	

担 当 教 員	よし だ あつし 吉 田 敦
テ ー マ	エクセルと統計学の研究、そしてインターンシップ
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 4日(月) 昼休み 1408 研究室 ②12月 6日(水) 昼休み 1408 研究室 ③12月11日(月) 昼休み 1408 研究室 ④12月13日(水) 昼休み 1408 研究室 ⑤12月14日(木) 昼休み 1408 研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：面談及び書類審査 選考基準：エクセル、統計学、そしてインターンシップ等のキャリア形成への関心の高さ。
<p>【概 要】          専門ゼミ2においてデータ分析を中心とした卒業研究をして頂く為に、専門ゼミ1ではエクセルと統計学を勉強する。          また夏季休暇中の海外研修・インターンシップ・ボランティア等への積極的参加による、「キャリア形成」を強く推奨する(3年次に上記のようなキャリア形成を全く行わなかった学生については専門ゼミ2を履修させない)。</p> <p>【テキスト】          「就職前に覚えておくべき Excel 2016 必須テクニック」、相澤裕介、カットシステム</p>	

担 当 教 員	おか むら りょう き 岡 村 龍 輝
テ ー マ	ビジネスプラン、マーケティングプランの計画・実践
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月 5日(火) 4時限 2734教室 ②12月12日(火) 4時限 2734教室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：下記の2点に基づいて、現3年ゼミ生と担当教員による合議で決定します。 ①面接 ②申込書(面接時に提出して下さい) 選考基準：①ゼミ活動に対する積極性、責任感 ②他のゼミ生との協調性 ③GPA、パソコンスキル等のこれまでの学業成果
<p>【概 要】</p> <p>このゼミのテーマは、ビジネスプランやマーケティングプランを計画して、実践することです。みんなでいろいろなことを計画して、みんなで実践していきます。たとえば、プレゼン大会に出場したり、人事部の人材募集や選抜・採用のシミュレーションをしたりしています。また、企業とコラボした活動も計画中です。その他にも、企業訪問や勝浦セミナーハウスその他の場所での合宿、懇親会などのイベントも行います。こうしたゼミでの活動を通じて、自分の能力を高めたり、友達を作ったりして、みんなで楽しいゼミにしていきたいと思います。</p> <p>【テキスト】</p> <p>学生の関心・理解度に応じて選ぶので、テキストは事前には指定しません。ただし、経営戦略について基礎的な知識を学びたい学生には、つぎの書籍をお薦めします。</p> <p>・青島矢一・加藤俊彦著『競争戦略論』東洋経済新報社、2003年。</p>	

担 当 教 員	かわ むら ふみ こ 川 村 文 子
テ ー マ	財務諸表分析(老舗 <sup>しにせ</sup> 企業の歴史的考察)
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	①12月11日(月) 4時限 1401研究室 記入済申込書を持参すること ②12月15日(金) 昼休み 1401研究室 記入済申込書を持参すること ポータルサイトでの閲覧から面接までの期間はかなり長い。ゼミ内容をみて前もってゼミ申込書を作成すること。ゼミの内容は、下記(概要)で記入した以外、付け加えることはない。ゼミ申込書作成の仕方は、各自工夫し作成すること。①・②はオリエンテーション(相談)ではなく、個別面接と考えること。 ①・②の面接日は、ゼミ申込書はすべて記入して研究室(1401)に来訪し、面接を受けること。 * 上記でも時間が合わない場合、相談がある場合、メール(fkawamu@meikai.ac.jp)で調整し面接する
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：面接(書類審査) 選考基準：申込書欄で志望動機(第1志望で、ゼミ活動を優先的に考慮できる学生であるかを明確にアピールして記入しているかを見る(3月勝浦セミナー合宿に参加すること、会社に興味があるか、親しい仲間をつくれるか、親しい友人と参加するか)
<p>【概 要】</p> <p>川村ゼミは、老舗企業の財務諸表を分析する研究をする。100年以上続く老舗と呼ばれる企業とその財務報告を学習していく。日本の100年以上続く企業は、想定5万~10万社、さらに千年以上継続している企業は7社存在する老舗大国である。老舗とは何を意味するのか、その継続理由・根拠を研究していく。研究方法は、地域限定(京都・東京)し、その企業の財務報告の特徴を調べる。仕上げに老舗企業が多い京都、東京(どちらも中心部)に存在する会社に足を運びアンケート調査(聞き取り調査と街頭調査)をグループごとで実施する。</p> <p>【テキスト】</p> <p>書名「老舗企業の研究」</p>	

担 当 教 員	しま ね まさ みつ <b>嶋 根 政 充</b>
テ ー マ	<b>これが社長流の生き方・マネジメントだ！ 実践経営・イノベティブ発想で自分のキャリアをつくる</b>
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 5日（火） 昼休み 2401教室 説明のみ ② 12月12日（火） 昼休み 2408教室 説明および、面接実施の場合あり ③ 12月14日（木） 昼休み 2531教室 説明および、面接実施の場合あり ※その他は問い合わせの上 shimamek@meikai.ac.jp
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：ゼミ希望申請書の内容・面接による 選考基準：学習への意欲、問題意識、能力、成績（GPA必要最低レベル水準あり）
<p><b>【概 要】</b> 本ゼミでは、複数のCEO、起業家、教員と他大学を含む学生と一緒に交流しながら、様々な現場での勉強会や産官学連携プロジェクトを通して、理論と実践を融合したアプローチで進めます。また、希望する優良企業や公務員等の就職先へ向けて、現実のリーダーシップやマーケティング、創造性を高める技法や問題解決手法、企画術等を学ぶことで、世界に羽ばたく人材を育てていきます。「起業家」のように考え、大企業でもプロジェクトリーダーとして任されたり、主体的に働くことが求められる時代ですが、生き方を科学しながら夢や目標の成功につなげていくゼミですので、幅広い進路希望先の学生を歓迎します。参与観察、調査とデータの分析を軸とした学習で、皆さんにとって特別な経験ができるかもしれません。</p> <p><b>【テキスト】</b> 嶋根政充・清水敏行編著『起業に向けての“心”“技”“体”：イノベティブな生き方へのステップ』泉文堂、近刊</p>	

担 当 教 員	たけ だ かず お <b>武 田 和 夫</b>
テ ー マ	<b>財務諸表分析を用いて会計・経営の仕組みを理解する</b>
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 4日（月） 12：15－12：50 1407研究室 ② 12月 8日（金） 10：40－12：50 1407研究室 ③ 12月12日（火） 12：15－12：50 1407研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：オリエンテーション時の面接 選考基準：志望理由、会計関連科目の受講状況（未受講の場合は受講を約束すること）
<p><b>【概 要】</b> 上場企業は、その活動を有価証券報告書に数値情報や記述情報にまとめ、開示している。また、それらの情報を理解し、分析する能力は、経済社会で活躍するための要件の1つといっても過言ではない。 そこで本演習では、実在企業を例にとり、有価証券報告書に記載されている情報の理解とその利用方法（収益性分析、安全性分析といった経営分析）の修得を通じ、会計・経営の仕組みを理解する。具体的には、3年次には、会計の知識の確認を行い、4年次には、実在企業を用いた経営分析、分析結果からの改善提案を卒業論文としてまとめてもらう。</p> <p><b>【テキスト】</b> 別途指示します。</p>	

担 当 教 員	てら むら え り こ 寺 村 絵 里 子
テ ー マ	民間企業の人事管理について企業訪問等を通じ学ぶ
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 4日 (月) 昼休み12:15-12:45 2201教室 ② 12月 7日 (木) 昼休み12:15-12:45 2531教室 ③ 12月 8日 (金) 昼休み12:15-12:45 2103教室 ④ 12月13日 (水) 昼休み12:15-12:45 2204教室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：説明会を行い、その上で本ゼミを希望する学生に簡単な面談を実施する。 選考基準：①ゼミ行事（企業訪問・その他外部研修）やインターンシップへ参加した上で、日本の民間企業に就職を希望する学生 ②卒業論文を作成する意欲があること
<p>【概 要】</p> <p>本ゼミでは、経営学の一分野である人的資源管理（企業で働く人々に関する企業の管理（マネジメント）活動の総称）の学習を通じて、日本の民間企業における人材管理と個人の働き方について考えることを目的としている。学修にあたってはテキストを用いた人事管理の基本知識の習得とともに、半期に3回程度の企業訪問または企業の方の来学・講演、工場見学等を実施する。これらの経験を通じ、将来の進路決定の参考とするとともに、民間企業で働く自分の姿を考えられるようになる。</p> <p>【テキスト】</p> <p>佐藤博樹・藤村博之・八代充史著(2015)『新しい人事労務管理 第5版』有斐閣アルマ</p>	

担 当 教 員	なか じま りゅう いち 中 嶋 隆 一
テ ー マ	現代社会における会計の役割を考える
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 4日 (月) 昼休み12:50まで 1418研究室 ② 12月 7日 (木) 昼休み12:50まで 1418研究室 ③ 12月11日 (月) 昼休み12:50まで 1418研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：面接と成績（単位履修状況）を持参すること 選考基準：人物評価を第一とする。なお、日本人と留学生のバランスを考慮する。
<p>【概 要】</p> <p>ビジネス社会で、会計の重要性は周知の事実です。学部2年生までに学んだ簿記・会計の知識を生かし、現代社会における会計の役割についてより深く考えます。具体的には会計の歴史性、現代における会計の必要性、将来の会計の方向性を、常に変化する現実社会の事例を用いながら、学んでいきます。この演習を通じて、実践的な会計観を養うことが目的です。</p> <p>ゼミ形式の授業のため、共同研究および課外活動（ゼミ合宿）を実施します。詳細はゼミ募集時に説明します。</p> <p>【テキスト】</p> <p>ゼミ開始時に指示します。</p>	

担 当 教 員	はら たか ひろ 原 孝 公
テ ー マ	税金や税制・財政に関する身近な問題について考える
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 6日(水) 3時限 1522研究室 ② 12月 7日(木) 3時限 1522研究室 ③ 12月 8日(金) 3時限 1522研究室 ④ 12月13日(水) 3・4時限 1522研究室 ⑤ 12月15日(金) 3時限 1522研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：面接により選考します。 選考基準：税金や税制・財政に関心を持ち自らの意見を発表して他のゼミ生と意見交換をしようという意欲を有しているかどうかを主な基準とします。
<p>【概 要】</p> <p>私たちの身の回りで日々起きている経済・社会問題に関心を持ち自ら考えて学生相互に意見交換を行うことは大変意義深いことです。少子・高齢化が進展する中で、特に、税制や財政に関する問題は国民一人ひとりに身近で切実な問題となっています。また、税や税制に関する知識は社会人として必要なものであることを踏まえ、当ゼミでは税金や税制・財政に関する身近な問題について採り上げ、多角的に検討して意見交換を行うこととしています。</p> <p>【テキスト】</p> <p>特定のテキストは指定しませんが、採り上げるテーマに関して参考文献や新聞記事などから、適宜、議論のためのポジション・ペーパーや参考資料を配付します。</p>	

担 当 教 員	ふじ の ゆたか 藤 野 裕
テ ー マ	会社情報を利用した企業分析入門
個別オリエンテーション 日 時 ・ 場 所	① 12月 4・11日(月) 昼休み(1421研究室)・4時限(2702教室) ② 12月 5・12日(火) 昼休み(1421研究室)・3時限(1421教室) ③ 12月 8・15日(金) 昼休み 1421研究室
選 考 方 法 ・ 基 準	選考方法：面接 選考基準：単位取得状況、GPA、履修状況、資格取得状況などを面接で総合的に判断する。
<p>【概 要】</p> <p>企業が公表する有価証券報告書には、貸借対照表や損益計算書などの財務諸表に代表される金額ベースの数値情報だけではなく、企業の経営活動、経営方針、経営環境、経営上のリスクなどの情報が開示されている。このような情報を用いて企業の現状分析や将来の予測を行うための基本的な知識やスキルを身につけることや、どのような情報を開示すればより良い分析ができるのか、そのためにはどのような会計基準が必要であるかなどを考えることなどを目的とする。</p> <p>【テキスト】</p> <p>『企業分析入門 第2版』クリシュナ・G・パレプ、ビクター・L・バーナード、東京大学出版会 『企業価値評価 第6版 上・下』マッキンゼー・アンド・カンパニー、ダイヤモンド社</p>	